

幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱

(趣旨)

第1条 この告示は、性別にかかわらず一人一人の人権が尊重され、多様性を認め合い、自分らしく生きることのできる社会の実現のため、パートナーシップの宣誓に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 性的少数者 性的指向の対象が異性のみではない者及び性自認が出生時の性と異なる者をいう。
- (2) パートナーシップ 双方又は一方が性的少数者であり、相互の協力により継続的な共同生活を行い、又は行うことを約し、互いを人生のパートナーとすることを約する2人の関係をいう。
- (3) 宣誓 パートナーシップにある者が、市長に対し双方がパートナーシップであることを誓うことをいう。

(宣誓できる者の要件)

第3条 宣誓をすることができる者は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 双方が成年に達した者であること。
- (2) 次のいずれかに該当すること。
 - ア 双方が市内に住所を有していること。
 - イ 一方が市内に住所を有し、かつ、他の一方が宣誓の日から1か月以内に市内への転入を予定していること。
 - ウ 双方が宣誓の日から1か月以内に市内への転入を予定していること。
- (3) 双方に配偶者（事実上の婚姻関係にある者を含む。）又は現に他にパートナーシップにある者がいないこと。
- (4) 宣誓をしようとする者同士が近親者（直系血族、三親等内の傍系血族、又は直系姻族をいう。）でないこと（養子縁組による近親者であって、養子縁組をする前は近親者でなかった場合を除く。）。

(宣誓の方法)

第4条 宣誓をしようとする者は、次に掲げる書類を双方が記入し、市長に提出する

ものとする。

- (1) 幸手市パートナーシップ宣誓書（様式第1号。以下「宣誓書」という。）
- (2) 幸手市パートナーシップの宣誓に関する確認書（様式第2号。以下「確認書」という。）

2 宣誓をしようとする者の双方又は一方が自ら宣誓書及び確認書に記入することができないときは、当該宣誓をしようとする者の立会いの下で、これを代筆させることができる。

3 宣誓書及び確認書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

- (1) 住民票の写し又は住民票記載事項証明書（3か月以内に発行されたものに限る。）
- (2) 戸籍抄本（3か月以内に発行されたものに限る。）
- (3) 市内への転入を予定している場合にあつては、その事実が確認できる書類
- (4) その他市長が必要と認める書類

4 前項の規定にかかわらず、市長が、宣誓をしようとする者の同意を得た上で、市の所有する公簿等により同項第1号に規定する書類の内容を確認できるときは、当該書類の添付を省略することができる。

（本人確認）

5 市長は、第1項の規定により宣誓をしようとする者が本人であることを確認するため、次の各号のいずれかの書類の提示を求めるものとする。

- (1) 個人番号カード
- (2) 運転免許証
- (3) 旅券
- (4) 前3号に掲げるもののほか、官公署が発行した免許証、許可証、資格証明書等であつて、本人の顔写真が貼付されたもの
- (5) その他市長が適当と認める書類

（通称の使用）

第5条 宣誓をしようとする者は、宣誓において、戸籍上の氏名と併せて通称（氏名以外の呼称で、社会生活上通用しているものをいう。以下同じ。）を使用することができる。

2 前項の規定により通称の使用を希望する者は、宣誓書及び確認書を提出する際に、当該通称を社会生活上日常的に使用していることが確認できる書類の写しを添付

するものとする。

(証明書等の交付)

第6条 市長は、第4条第1項の規定により宣誓書及び確認書が提出されたときは、当該宣誓をした者（以下「宣誓者」という。）に対し、幸手市パートナーシップ宣誓受付票（様式第3号。以下「受付票」という。）を交付するものとする。

2 市長は、宣誓者の住所が第3条第2号アに該当するときは、該当宣誓者に対し、幸手市パートナーシップ宣誓証明書（様式第4号。以下「証明書」という。）及び幸手市パートナーシップ宣誓証明カード（様式第5号。以下「証明カード」という。）を交付するものとする。

3 市長は、宣誓者の住所が第3条第2号イ又はウに該当するときは、受付票を交付された宣誓者が宣誓の日から1か月以内に市内に転入した上で、第8条に規定する幸手市パートナーシップ宣誓事項変更届及び当該転入の事実が確認できる書類を提出したときは、当該宣誓者に対し、証明書及び証明カードを交付するものとする。

4 前項の規定にかかわらず、市長が宣誓者の同意を得た上で、市の所有する公簿等により確認ができるときは、前項に規定する当該転入の事実が確認できる書類の提出を省略することができる。

(証明書等の再交付)

第7条 宣誓者は、紛失、毀損その他の理由により証明書、証明カード又は受付票（以下「証明書等」という。）の再交付を受けようとするときは、幸手市パートナーシップ宣誓証明書等再交付申請書（様式第6号。以下「再交付申請書」という。）を市長に提出することにより、証明書等の再交付を申請することができる。

2 市長は、再交付申請書が提出されたときは、証明書等を再交付するものとする。

(宣誓事項の変更等)

第8条 宣誓者は、宣誓書に記載した事項に変更があったとき（次条第1項各号のいずれかに該当するときは除く。）は、幸手市パートナーシップ宣誓事項変更届（様式第7号）に、当該変更内容が確認できる書類の写しを添えて、市長に届け出なければならない。

2 市長は、前項の規定による届出があった場合において、証明書等に記載した事項に変更があったときは、当該宣誓者に対し、変更後の証明書等を交付するものとする。

(証明書等の返還)

第9条 宣誓者は、次の各号のいずれかに該当するときは、幸手市パートナーシップ宣誓証明書等返還届（様式第8号）に証明書等を添えて、市長に返還しなければならない。

- (1) 宣誓者双方の意思により、パートナーシップが解消されたとき。
- (2) 宣誓者の一方が死亡したとき。
- (3) 第3条第2号及び第3号に掲げる要件を満たさなくなったとき。

2 市長は、虚偽その他不正な方法により証明書等の交付を受けたこと又は証明書等を不正に使用したことが判明したときは、宣誓者に当該証明書等の返還を求めることができる。

（自治体間での連携）

第10条 市長は、宣誓者がパートナーシップ宣誓制度の連携に関する協定を締結している自治体（以下「協定自治体」という。）へ転出する場合において、パートナーシップ宣誓等継続届（様式第9号）の提出したときは、転出後も引き続きパートナーシップ宣誓をした者とみなすことができるよう協定自治体との連携を図るものとする。

2 協定自治体から当市に転入した者であって、協定自治体においてパートナーシップの宣誓に関する制度の継続手続した者は、当市においてパートナーシップの宣誓をした者とみなすことができる。

（その他）

第11条 この告示に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、令和5年4月1日から施行する。

この告示は、令和5年11月1日から施行する。

幸手市パートナーシップ宣誓書

年 月 日

（あて先）幸手市長

私たちは、相互の協力により継続的な共同生活を行い、又は行うことを約し、互いを人生のパートナーとすることを宣誓します。

（宣誓者）

氏 名 _____ 通 称 _____

住 所 _____

生年月日 _____ 連 絡 先 _____

（代筆者氏名）

（代筆者住所）

（宣誓者）

氏 名 _____ 通 称 _____

住 所 _____

生年月日 _____ 連 絡 先 _____

（代筆者氏名）

（代筆者住所）

様式第2号（第4条関係）

幸手市パートナーシップの宣誓に関する確認書

年 月 日

私たちは、幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱第4条の規定により、以下の内容を確認した上で、パートナーシップの宣誓をします。

ふりがな 氏名 ふりがな 氏名

ふりがな 通称 ふりがな 通称

（通称がある場合は、証明書等に記載を希望する方に「✓」を付してください。）

確認事項（該当項目に「✓」を付してください。）		
関係性	次の事由のいずれにも該当し、互いを人生のパートナーとすることを約する2人の関係にあること。 ① 双方又は一方が性的指向又は性自認に係る性的少数者であること。 ② 相互の協力により継続的な共同生活を行い、又は行うことを約していること。	<input type="checkbox"/>
年齢	双方が成年に達した者であること。	<input type="checkbox"/>
住所等	次のいずれかに該当すること。	
	① 双方が市内に住所を有していること。	<input type="checkbox"/>
	② 一方が市内に住所を有し、かつ、他の一方が宣誓日から1か月以内に市内への転入を予定していること。 転入予定者 (転入予定日 年 月 日)	<input type="checkbox"/>
	③ 双方が宣誓日から1か月以内に市内への転入を予定していること。 転入予定者 (転入予定日 年 月 日) 転入予定者 (転入予定日 年 月 日)	<input type="checkbox"/>
配偶者等の有無	双方に配偶者（事実上の婚姻関係にある者を含む。）又は現に他のパートナーシップにある者がいないこと。	<input type="checkbox"/>
近親者等でない	宣誓をしようとする者同士が近親者（直系血族、三親等内の傍系血族又は直系姻族をいう。）でないこと（養子縁組による近親者であって、養子縁組をする前は近親者でなかった場合を除く。）。	<input type="checkbox"/>

注意事項（内容を御理解いただけたら「✓」を付してください。）		
証明書等の無効	虚偽その他不正な方法等により証明書等の交付を受けたこと又は証明書等を不正に使用したことが判明した場合で、市長が証明書等を無効としたときは、当該証明書等を返還しなければならないこと。	<input type="checkbox"/>

内容に同意いただけたら「✓」を付してください。		
市が住民基本台帳を閲覧することに同意します。		<input type="checkbox"/>

（表）

幸手市パートナーシップ宣誓受付票

幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱第6条第1項の規定により、次のとおり宣誓を受け付けました。

受付年月日	年	月	日
-------	---	---	---

（宣誓者） 氏 名 _____
通 称 _____
住 所 _____
生年月日 _____

（宣誓者） 氏 名 _____
通 称 _____
住 所 _____
生年月日 _____

電話番号 _____

(裏)

(注意事項)

- 1 この書類は、パートナーシップ宣誓証明書ではありません。
- 2 宣誓者の一方又は双方が幸手市に転入予定の場合は、転入後、期限までに次の書類を提出してください。
 - (1) 幸手市パートナーシップ宣誓事項変更届 (様式第7号)
 - (2) 住民票の写し

※ 幸手市パートナーシップの宣誓に関する確認書(様式第2号)で市が住民基本台帳を閲覧することに同意されている場合は、添付する必要はありません。
- 3 書類の提出後、幸手市パートナーシップ宣誓証明書及び幸手市パートナーシップ宣誓証明カードをお渡しします。

変更届	提出期限	年 月 日
	提出先	

幸手市パートナーシップ宣誓証明書

_____様 _____様

幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱に基づき、お二人が相互の協力により継続的な共同生活を行い、又は行うことを約し、互いを人生のパートナーとすることを 年 月 日に宣誓されたことを証します。

年 月 日

幸手市長

印

様式第5号（第6条関係）

（表面）

		第	号
幸手市パートナーシップ宣誓証明カード			
本人	様	パートナー	様
年月日生		年月日生	
幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱に基づき、お二人が宣誓されたことを証します。			
宣誓日 年 月 日			
幸手市長			印

（裏面）

この証明カードは、お二人が相互の協力により継続的な共同生活を行い、又は行うことを約し、互いを人生のパートナーとすることを宣誓されたことを幸手市が証するものです。

この証明カードの提示を受けた方は、上記の趣旨を十分に御理解くださいますようお願いいたします。

戸籍上の氏名 ※通称使用の場合

本人	様	パートナー	様
年月日生		年月日生	

特記事項

幸手市パートナーシップ宣誓証明書等再交付申請書

年 月 日

（あて先）幸手市長

年 月 日付で交付された幸手市パートナーシップ宣誓証明書等の再交付を受けたいので、幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱第7条第1項の規定により、次のとおり申請します。

再交付を希望する理由（いずれかに✓を付してください。）

- 紛失
- 毀損
- その他（ ）

（申請者） 氏 名 _____

通 称 _____

住 所 _____

生年月日 _____

電話番号 _____

（代筆者氏名） _____

（代筆者住所） _____

幸手市パートナーシップ宣誓証明書等返還届

年 月 日

（あて先）幸手市長

幸手市パートナーシップの宣誓に関する要綱第9条第1項の規定により、証明書等を返還します。

返還する理由（いずれかに✓をしてください。）

- パートナーシップの解消
- 宣誓者の死亡
- 幸手市からの転出
- その他宣誓の対象者に該当しなくなったため

（届出者）氏 名 _____

通 称 _____

住 所 _____

生年月日 _____

連絡先 _____

（届出者）氏 名 _____

通 称 _____

住 所 _____

生年月日 _____

連絡先 _____

（代筆者氏名） _____

（代筆者住所） _____

パートナーシップ宣誓等継続届

年 月 日

（あて先）幸手市長

幸手市がパートナーシップの宣誓に関する制度の連携に関する協定を締結している協定市区町村に転出するので、パートナーシップの宣誓を継続するに当たり、次のとおり届け出ます。

併せて、転出先の協定市区町村に、この届出書の写しを提供することに同意します。

（届出者） 氏 名 _____（戸籍上の氏名 _____）

現 住 所 _____

転 出 先 住 所 _____

生 年 月 日 _____

氏 名 _____（戸籍上の氏名 _____）

現 住 所 _____

転 出 先 住 所 _____

生 年 月 日 _____

電 話 番 号 _____

市記入欄

氏名	個人番号カード・運転免許証・旅券・その他（ _____ ）	No.
氏名	個人番号カード・運転免許証・旅券・その他（ _____ ）	